

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	
施設名	AIAINURSERY祐天寺
施設所在地	東京都目黒区五本木1丁目26番2
法人名	AIAI Child Care株式会社

1. 活動のテーマ

<テーマ>

知識教育×思考教育

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

自園では子どもが集中できる環境(学習室など保育室とは別の部屋)を整え、今回のテーマを実行することで、小学校入学を見据えた『知識及び技能の基礎』『思考力・判断力・表現力などの基礎』『学びに向かう人間性』を育むことができると考えたため。

2. 活動スケジュール

4月8回、5月8回、6月8回、7月8回 8月8回 9月8回 10月8回 11月8回 12月8回 1月8回
2月8回(毎週水曜、金曜)

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

- ・活動するため専用の保育室
- ・教材(ココロリング・IQパズル・筆記用具)
- ・プロジェクター

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ①映像教材に登場する英語を母国語とする子どもたちが話す言葉を真似したり一緒に歌うなど能動的に英語を聞き、話す。
- ②映像教材とプリントを使い、ひらがなやカタカナ、数字、アルファベットの読み書きに親しむ。
- ③映像を通してストーリーに沿って身体を動かす

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

活動中、子どもたちは真剣に集中して取り組む姿が見られた。

映像教材を使用しながらの活動では、笑顔で話したり笑ったりしながらお友だちや保育者と楽しさを共有しながらの姿が印象的だった。また、いわゆる答えとは違う回答を子どもたちがしたとしても、子どもたちの考えや発想を否定せずに受け止めていた保育者の姿も見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたちが活動を楽しんで行なっている様子を見ながら、それを職員どうして共有し振り返ることで、今後の子どもたちへの声掛けの仕方や、なぜこれを実施しているのかという事を改めて学ぶことができた。正しい答えだけをよしとするのではなく、あくまでもこどもたちが主体的に学び、経験する場であるという事を強く感じ今後の活動に活かしていきたい。